

「北九州港に関するパネル展」(開催報告)

平成25年1月31日～3月25日の期間で、北九州市内各所(全区)において「北九州港に関するパネル展」を開催しました。このパネル展は海や港に対する市民の理解や関心を深めるとともに、北九州港に関する知識を高めてもらうことを目的に、例年開催しているものです。

今回は①海辺づくりの方向性や、市内の海辺スポットを紹介した「新・海辺のマスタープラン」②北九州港の歴史を分かりやすく紹介した「北九州港の歴史」の2つのテーマについてパネル展示を行いました。

【展示場所・展示期間】

	展示施設	区	展示期間
①	水環境館	小倉北区	1月31日(木)～2月5日(火)
②	旧古河鉱業若松ビル	若松区	2月7日(木)～2月13日(水)
③	八幡東区役所	八幡東区	2月14日(木)～2月21日(木)
④	ウェルとばた	戸畑区	2月22日(金)～2月27日(水)
⑤	関門海峡ミュージアム	門司区	3月1日(金)～3月6日(水)
⑥	黒崎ひびしんホール	八幡西区	3月8日(金)～3月13日(水)
⑦	北九州空港	小倉南区	3月20日(水)～3月25日(月)

【開催写真】



①水環境館(小倉北区)



②旧古河鉱業ビル(若松区)



③八幡東区役所（八幡東区）



④ウェル戸畑（戸畑区）



⑤関門海峡ミュージアム（門司区）



⑥黒崎ひびしんホール（八幡西区）



⑦北九州空港（小倉南区）